

第28回 宇部・小野田圏域緩和ケア事例検討会

開催日時：令和5年2月13日（月）

回答人数41人

1.あなたの職種について教えてください	医師	看護師	薬剤師	栄養士	PT
	2	31	0	3	0
	OT	ST	MSW	ケアマネジャー	訪問看護師
	0	0	3	0	0
	介護福祉士	その他			
	0	2			

2.現在の職業に就いてからの経験年数は何年ですか？	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
	11	5	13	12

3.通常の勤務で、緩和ケアに関わることがありますか？	はい	いいえ	無記入
	30	11	0

この検討会は、今後あなたが患者にとっての最善について考える上で、活用できそうですか？	大変活用できる	活用できる	あまり活用できない	活用できない
	23	17	1	0

5.この検討会は、意思決定支援について理解するのに役立ちましたか？	大変役に立つ	役に立つ	あまり役に立たない	役に立たない
	24	17	0	0

6.検討会の時間は、いかがでしたか？	適当	長い	短い
	41	0	0

7.今後、検討会を継続して行う予定ですが、参加を希望されますか？	参加したい	時間があれば参加したい	参加したくない	無記入
	13	26	0	2

8.検討会の頻度は、どの程度が適当と思われますか？	年に1回	年に2回	年に3回	年に4回
	5	17	9	2

9.検討会で取り上げて欲しいテーマについて教えてください

- ・若年患者の支援・連携について
- ・化学療養中の患者さんへの声かけの仕方について
- ・家族支援について
- ・小児・AYA世代の意思決定支援について
- ・患者さんが意思決定をすることができる方法・内容で医療者は情報提供できているのかについて

10.その他に感想やご意見がございましたらお願いいたします

- ・初めて参加させていただきましたが、とても勉強になりました。
- ・意思決定支援のツールについて知ることができました。
- ・意思決定支援について悩むことが多いため、良い学びになりました。
- ・本人の意思決定をする上で、本人の価値をひきだすことが大切だと学ぶことができました。
- ・ACPを行うプロセス自体に価値があることが実感できました。患者本人の価値を引き出すためにどうすれば良いのか考えながら、臨床で活かして行こうと思います。
- ・短い時間の中で患者の意向、同意を得るのは難しいことであり、看護師が介入することが重要になると感じました。
- ・説明に対して患者さんの理解が悪いととらえるのではなく、患者本人に正しく伝えきれていないのではないかと感じたことが、すばらしいと思いました。
- ・BestCase/WorstCase、Mostlikelyのフレームワークについて、とても興味を持ちました。その人らしい価値観は大切にしたいと思います。